

第30回 蚕桑地区文化祭

◆日時 10月24日(土)

午前9時～午後3時

今年の文化祭は、作品展示がメインとなります。また、ワークショップや高玉芝居のDVD上映を行います。力作揃いの作品の数々、そして高玉芝居上映をぜひ見にお出でください！

◎展示コーナー

書道・絵画・盆栽・写真・川柳・手芸・さくらの保育園児・蚕桑小学校児童作品・コミセン学級生作品 など

※東北芸術工科大学の学生による大日如来堂(西横田尻)のジオラマ展示を予定しています。

◎ワークショップ

大日如来堂に関するワークショップを開催。芸工大の学生が企画します。(詳細は次号のセンター報に掲載)

◎高玉芝居DVD上映

今まで行った公演の中から選りすぐりの作品のDVDを2回上演します。

※文化祭の内容について各部会で検討を行った結果、安全面を考慮し、**売店、子どものあそびコーナー、おぼけかぼちゃ重量当てコンテスト、かぼちゃランタン作りは行わない**となりました。

文化祭出展作品募集

手作り作品・お宝を大募集します！コミセンまでどしどしお申込みください。作品の搬入が難しい方は、お電話いただければご自宅まで伺います。

◎作品受付期間

10月5日(月)～10月21日(水)



EMぼかし作りのご案内

ぼかしは、野菜や植物を育てる際の肥料として、また生ごみの処分時のごみ減量化等に大変有効なものです。環境に優しいぼかしを使った生活を始めませんか。

◎日時 10月6日(火) 午後1時30分～

◎講師 白鷹町美しい郷づくり推進会議

◎内容 ぼかし作り

◎会費 無料

◎持ち物 ゴム手袋、米袋、ビニール袋(大)

◎締切 9月29日(火)

高玉芝居定期公演中止のお知らせ

例年11月23日に開催している上記公演は、新型コロナウイルス感染リスクを考慮しやむなく中止とさせていただきます。来年再び開催できることを願います。

今、伝えたいことば ①

道に迷った おかげで
たくさんのいい人に 会えたなあ
(荒了寛)

これからの予定

10月6日(火) ぼかし作り
*第1・3木曜日青色パト車運行



事務室の照明を 蛍光灯からLEDに改善

コミセン事務室の照明を蛍光灯からLEDへ改善しました。蛍光灯の交換の必要もなく、照度の経年劣化のスピードも改善されました。又、電気代も年に3万円ほど削減できました。環境問題に取り上げられているCO2の排出量も、月当たり2リットルのペットボトルに換算して二、三割削減の効果が、環境に優しい活動に繋がりました。



おらんだの地区紹介 3 西横田尻

「番桑を知る」地区紹介3回目は、西横田尻地区の小林区長にお話を伺いました。

地域づくりの重点項目は

健康で安心して暮らせる地域づくりが重要だと考えます。地域全体の絆を大事にし、区民の方々に地域の活動や現状を知っていただく目的で、定期的に区報を発行しています。先人が築いてきた豊かな自然や祭りを伝えていくことも大切なことだと思います。



地区の課題は

一人暮らしのお年寄りの方の生活を守ることが課題です。昨年、雪下ろし協力隊を立ち上げ、町からの補助金で梯子などの道具を準備し、雪下ろしの依頼があれば作業に向かえる体制を作っています。サロンも大切な交流の場です。これからも地域の人が協力し合い、安心して暮らしていければと思います。

これからの目標は

今後ますます地区のまとまりが必要になってくるのではないのでしょうか。一つの組織だけでなく連携してこれからの地域を守っていくことが目標です。昨年自主防災会で訓練したことが今回の豪雨災害での素早い対応につながり、いろいろな角度からの協力体制が大事だと実感しました。

西高玉地区自主防災会研修会を開催

8月25日、桜美館において、地区役員・消防団・PTA・民生児童委員などを対象に、役場防災管財係の小形守係長を講師にお招きして西高玉地区自主防災会研修会（出前講座）が行われました。最初に7月28日に発生した大雨による被害対策状況の説明、引き続き避難所運営の基本方針や基礎知識などを説明して頂きました。繰り返し説明して頂き、タイムライン作成など災害への備えの必要性を再認識しました。



湧泉パーク草刈り実施

8月30日、湧泉パーク管理委員会（樋谷謙滋郎代表）と地域振興部会で早朝5時半から湧泉パークの草刈りを実施しました。プール横の桜の枝がスクーターの通行に支障が出ているため、今回はチェーンソーでの枝の伐採作業も行いました。

いつもより時間を延長しての作業となりましたが、とてもきれいに整備して頂きました。



「Go Toトラベル」説明会を開催

9月1日、山交観光(株)長井案内所の八鍬卓所長代理を講師に「Go Toトラベル」説明会を開催しました。この事業内容の説明や「県民泊まって元気キャンペーン」との比較説明もあり、利用方法を教えて頂きました。山交観光は、団体だけでなく家族旅行に関しても気軽に相談できてアドバイスを頂けるので皆さん利用されてはいかがでしょうか。



